



萩東中だより



2020年
7月3日

〒758-0025 萩市土原556番地 TEL0838(25)2721 FAX0838(25)3721
e-mail higashi-jh@edu.city.hagi.lg.jp

NO.6

「進路説明会」を開催しました

約2ヶ月におよんだ臨時休業による授業の遅れを、どこでどう取り戻すかがさまざまなところで話題とされています。もちろんこのことは学校にとって大きな問題です。しかし私がそれ以上に危惧しているのは、遅れているのは授業だけではなく、例えば自分の将来や生き方について考える「キャリア教育」だったり、自分が生まれ育ったふるさとの良さを知り、ふるさとを誇りに思い、やがて自分もふるさとに貢献できる人間になりたいという気持ちを育む「ふるさと学習」だったり、社会の一員として人の役に立つことに喜びを感じることができる「ボランティア体験」だったり、みんなで力を合わせて一つの物事をやり遂げる活動を通じて、お互いを理解し合い、良さを認め合い、コミュニケーション能力を高める「人間関係づくり」といった、学校でしか学べない、この時期にしか学べない「自己実現」や「人格形成」に必要な勉強をする機会も奪われているということです。



高校の校長先生による説明

特に本年度は、「キャリア教育」を萩東中学校の教育活動の柱と位置づけ、全ての教育活動を「キャリア教育」の視点から見直してみようと計画していたところです。「職業調べ」「職業講話」「職場体験学習」「立志式」「進路説明会」そして「進路決定」といった教育活動を有機的に結びつけながら、3年間を通して計画的に「キャリア教育」に取り組んでいくこととしているのですが、それが十分に行えない状況が続いています。

そのような中、年度当初の予定通り、7月1日に近隣の高等学校をお招きし「進路説明会」を実施しました。様々な行事やイベントが中止や延期になっていますが、間違いなく例年通り高校入試は行われ、3年生は3月には新しい進路先に向けて巣立っていかなくてはなりません。進路決定に中止や延期はないのです。

この日は、6つの高等学校から学校や学科の特色を説明していただき質問に答えていただきました。今後20年の間に、AIの進化によって今ある仕事の半数はなくなると言われています。そして、今の子どもたちの65%は、将来、今はまだ存在していない職業に就くことになるともいわれています。そんな時代を生き抜く子どもたちに、まずは私たち大人が、こんな職業がある、こんな進路があるという情報を、できるだけ多く提供してあげる必要があると考えています。

この春本校を卒業した先輩たちは、最終的に17の学校、28通りの道へ分かれて進学していきました。3年生全員が希望通りの15の春を迎えることができるよう、しっかり支援していきたいと思えます。
(校長 網本徳文)

給食費の徴収について

給食費の納入については、6月5日に「学校納付金の納入について」でお知らせしていますが、質問がありましたので再度お答えいたします。4、5月は臨時休業がありましたが、給食費は当初の計画どおり月額5,000円を徴収しています。7、8月は授業日が増えていますが、計画どおり8月の給食費は徴収せず、1年間の給食を食べた回数で3月(3年は2月)に精算する予定です。ご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。



2代目萩ボン、完成!

第2回学校運営協議会を開催しました

7月2日（木）、第2回学校運営協議会を開催しました。4月23日に開催した第1回は、新型コロナウイルス感染予防のため書面開催でしたので、今年度の委員が集まって行う協議会は、初めてでした。

今回は、まず、校長から改めて本年度の学校運営についての説明と、新型コロナウイルス感染対策を講じている学校の様子を紹介しました。

次に、学校の分掌部会に学校運営協議会委員が参加し、一緒に取組を協議していくプロジェクト部会を行いました。プロジェクト部会は、「学び部会」、「心と体部会」、「キャリア教育部会」の3つです。各部会とも熱心な協議が行われ、「新型コロナウイルス感染予防の中、様々な工夫をしながら教育活動を行っていることがよく分かった。」、「萩市だからできる職場体験を経験させたい」等の意見をいただきました。

新型コロナウイルスに負けない、強い学校づくりをめざして、教職員、生徒一同がんばってまいりますので、保護者や地域の皆様、ご理解とご支援をお願いいたします。

生徒会活動、がんばっています！！

6月25日（木）、定例の専門委員会が開催されました。併せて、専門委員会に参加しない生徒たちは、生徒会執行部の企画で、グラウンドの草取りを行いました。このボランティア活動は、全校生徒一人ひとりに、「生徒会の一員としての自覚をもってもらおう」、そして、「自分たちの手で、この学校をよりよくしていく、学校を守っていくんだ」という思いを共有していく目的で、今年度スタートしました。

専門委員会では、給食委員会が、しっかり手洗いをしてもらうために、手洗いソングを合唱し放送する準備をしていたり、学級委員会では、各教室に分かれて自分たちの学校生活をふり返って、学級への呼びかけを考えたりと、どの委員会も意欲的に取り組んでいました。ボランティア活動では、暑い中、部活動ごとに分かれて草取りを楽しそうに行っていました。

また、7月1日（水）は、生徒集会を開催し、生活委員会の取組で、「身だしなみの確認」を実施しました。新型コロナウイルスの影響で、様々な取組が制限される中、生徒たちは、今自分たちにできる事を一生懸命取り組んでいます。



給食委員会
3年生、手洗いソング練習中



生活委員会
身だしなみ確認の打ち合わせ



図書委員会
学級文庫の点検



全校ボランティア
生徒会長の説明



全校ボランティア
作業の様子



生徒集会
生活委員長の説明